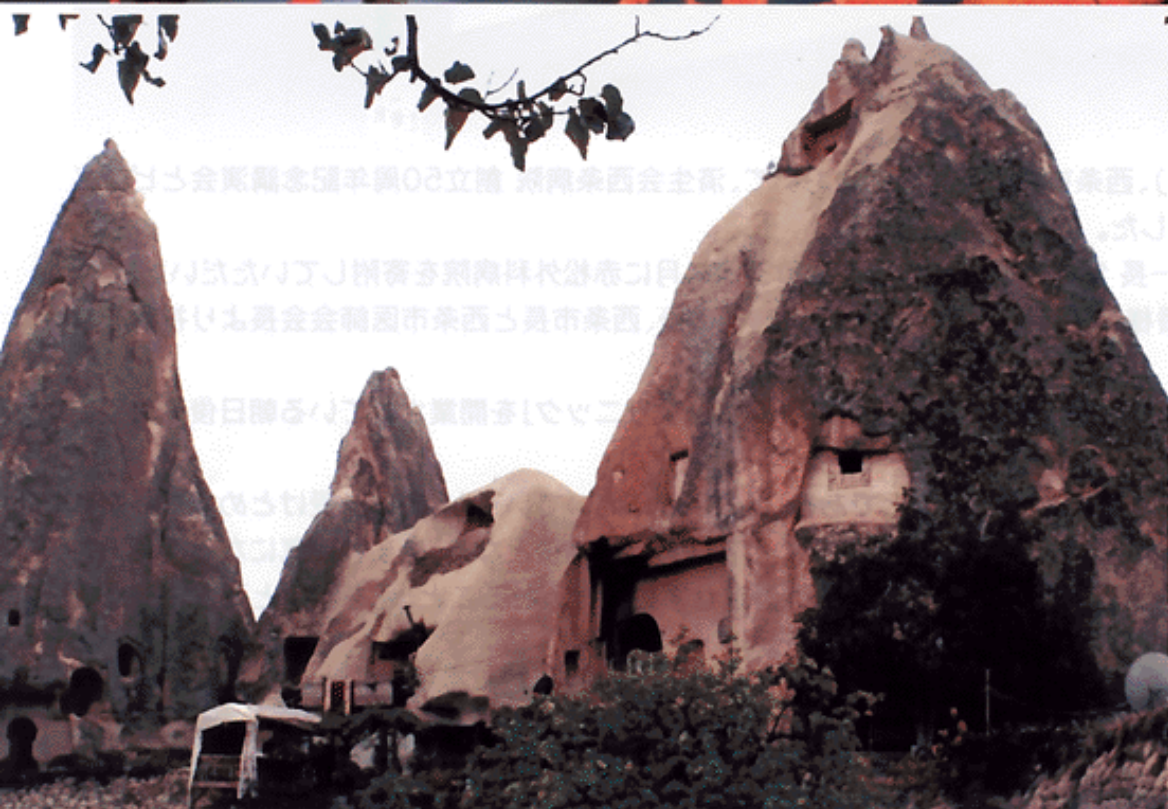


ふれあい さいせい



発行
済生会西条病院
2008年秋号 第41号
西条市朔日市269-1
TEL (0897) 55-5100



トルコ カップアドキアの風景 撮影:センター長 常光 謙輔

病院創立50周年記念事業を終えて
センター長 常光 謙輔

創立50周年記念行事
レポート 栄養部 越智 泉

中国・保定市からの
医療交流生を紹介します!!

食事が外部委託になりました

永年勤続表彰

ニューフェイス

病院創立50周年記念事業を終えて

センター長 常光 謙輔



センター長
常光 謙輔

今年、昭和33年に本院が赤松寛先生から赤松外科病院の寄贈を受け済生会西条病院となつてからちょうど50周年に当たります。済生会総裁高松宮様のご視察を仰いだ昭和40年の増改築、昭和61年の新築・移転、平成5年のいしづち苑併設、平成14年の東棟増築、平成19年の南棟増築等ハード面の整備を重ねると同時にスタッフの充実など診療機能の向上を図って参りました。

50周年記念事業として、9月21日に西条市文化会館において簡単な記念式典と記念講演会・記念ピアノコンサートを行いました。記念式典では常光が挨拶し、途中で赤松先生の奥様に花束を贈呈させていただきました。そのあと西条市長代理の渡部副市長と西条市医師会長の松浦先生からご祝辞をいただきました。

第一部の講演会では緩和ケアで有名な朝日俊彦先生による記念講演と第二部のピアノコンサートでは世界的なピアニストである遠藤郁子先生によるピアノ演奏を行っていただきました。朝日先生には老い・病気との付き合い方と死というものに対する考え方をユーモアたっぷりに教えていただき、遠藤先生にはショパンの名曲を魂込めて弾いていただき聴衆に多大な感銘を与えていただきました。講演もピアノ演奏もどちらもすばらしかったと好評でした。ただ事前のPRが少し不足気味で参加者がやや少なかったのが残念でした。

今年で50周年という節目の年を迎えたわけですが、最近の医師不足のあおりを受けて病院経営は困難の一途を辿っております。こういう状況の中で私たちにできることは現在の組織を改善しつつ、自分たちの持てる診療能力を力いっぱい発揮して地域医療に貢献することしかありません。関係各位、市民の皆様にはどうか今後ともいっそうのご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

創立50周年記念講演会・ピアノコンサートを開催しました！

レポート 栄養部科長 越智 泉



平成20年9月21日(日)、西条市総合文化会館において、済生会西条病院 創立50周年記念講演会とピアノコンサートが開催されました。

はじめに、当院センター長 常光謙輔より挨拶と昭和33年4月に赤松外科病院を寄附していただいた故 赤松寛先生の奥様 赤松清香様へ花束贈呈が行われました。その後、西条市長と西条市医師会会長より祝辞をいただきました。

講演は、『老・病・死とのつきあい方』と題して高松で「あさひクリニック」を開業されている朝日俊彦先生でした。

幸せとは、将来が楽しみであると思えることである。どのように老いていくか、老いを受けとめながら嫌なことも明るく「ラッキー」とあしらいながら生きていくとすばらしい老後となる。いずれ病気になるのであれば病気を治そうと思わずうまく付き合っていき、死は否定せずに受け入れること、死を学ぶと死が怖くなくなるという内容の笑いを取り入れながらの講演でした。

また、ピアノコンサートは、日本を代表するピアニスト 遠藤郁子先生でした。

演奏曲目は「雨だれ」「ノクターンNO.5」「別れの曲」「英雄ポロネーズ」等、ショパンの代表曲でした。先生の人生と重ねて奏でられる演奏は『音霊』(おとだま)と呼ばれ、音が魔法のように心に伝わってきました。

ホール一杯に響く拍手喝采で幕を閉じ、無事記念事業をおえました。





センター長 常光 謙輔



司会 神原 勝己



西条市 渡部 高尚 副市長



西条市医師会 会長 松浦 裕 先生



あさひクリニック院長・医学博士 朝日 俊彦 先生



ピアニスト 遠藤 郁子 先生



中国・保定市からの医療交流生を紹介します!!

今年も中国・保定市第一中心医院から医療交流生が来日しました。今回は医師2名、看護師長1名、事務長1名の計4名。9月中旬から11月中旬までの滞在期間中に、日本の医療技術やシステムを見学したり、日本ではなかなか知ることができない中国の医療制度について当院職員に講演していただいたりと活発な交互交流を行っていました。

今回、医療交流生を代表して、崔 文利(ツウイ・ウェンリ)事務長よりコメントを頂きましたので、ここに掲載します。

「私達四人が来日して、あっという間に1ヶ月が過ぎ、1ヶ月間で私達が思っていることは、常光名誉院長先生並びにスタッフのみなさまに心よりご配慮いただきまして、本当に感謝いたしております。

私達は済生会西条病院の管理・理念など、いろいろ学ばしていただきました。これから中国の医療のために役立てていきたいと思っています。さらにスタッフの皆さんが患者さんに対して心のこもったサービスをしている姿には、本当に感動いたしました。

又、私生活の面では、高知・小豆島の観光をさせていただいて、いい思い出を作ってください、感謝いたしております。

西条での生活が本当に有意義で楽しい日々であったことを心よりうれしく思っています。

西条市の静かで豊かな景色と日本人のもつやさしさ、あたたかい友情を私達は忘れることはありません。感謝の気持ちで一杯です。本当にありがとうございました」

今回、来日された4名は右記のとおりです。
院内で顔を見かけたら「ニンハオ!!」と明るく元気良くあいさつをしましょう!!



普通外科主任医師
グァー ランショアン
郭 兰栓



超声室主任医師
リー ツーチュ
李 子志



看護師長
リー ジェ
李 杰



事務長
ツウイ ウェンリ
崔 文利

食事が外部委託になりました

給食の業務委託について

管理栄養士 越智 泉

当院の給食業務は、今日まで直営で実施してまいりましたが、調理師をはじめとする人員の確保等労働力不足を補うことが困難な状況となりました。

そのため、平成20年9月28日(日)より給食業務を全面委託させていただきました。

なお、栄養管理につきましては、当院の管理栄養士が病態にあった管理をさせていただきます。お食事のことで不安や疑問に思われることがございましたら、いつでもお気軽に声をかけてください。



ごあいさつ

シンセイフードサービス(株) 東予エリア統括 桐野 貴幸

金木犀の香りが風に漂う秋晴の候、済生会西条病院さま、ならびに西条老人保健施設 いしづち苑さまの給食業務を弊社が受託させて頂く運びとなりました。「おもてなしのこころ」を忘れず、衛生管理、食の安全性を常に追及し、患者さん一人一人に喜んで頂けるよう努力してまいりますので、よろしく
お願い申し上げます。

平成20年度済生会学会・総会 永年勤続表彰

永年勤続30年表彰（卒後38年の時の流れ） 副院長 院長代行 黒河 達雄



岡山で開催された第61回済生会学会で30年勤続表彰をいただいた。30年といっても済生会愛媛県支部管内の3病院に勤務した年数の合計である(松山病院'70~'72,今治病院'78~'02,西条病院'02~現在)が、この間の目まぐるしい医療界の環境の変化を身をもって体験した。私が卒業した'69年はインターン制度廃止の学園紛争がピークの年で岡山の地方大学でも卒業試験をボイコット(東大入試取り止めの年)し、結局卒業は'69年9月となり、国試は10月(この頃国試は年2回あった)に受けた。この年からインターン制はなくなり、先輩の薦めもあり済生会松山病院で自主研修をすることになった。

その後国立岩国、岡大第一外科をはさんで済生会今治病院、6年前から済生会西条病院に勤務している。2004年にスタートした新医師臨床研修制度はわれわれ中小病院にはデメリットばかりが目立ち、昔のインターン制度のほうが良かったと回顧する先輩も多い。私が卒業した頃はまだ有床診療所で開業する医師がかなりいたが、バブルがはじけてからは有床開業が極端に減少し、勤務医が増え、今度は病院が生き残りをかけ新築・増築・増科し、アメニティの改善を計った。きれいになり医療技術も向上した病院には患者さんも集まり、医師やスタッフも増え、収益もよくなった。さあこれで成熟期に入ったこの病院を守っていけばよい、と少し安心したとたん、厚労省がちょっと待った、このまま老人が増えたら国家予算がパンクするぞ、と俄かに医療費抑制に取り掛かった。と同時に新臨床研修医制度が始まり大学に残る研修医があまりにも少ないので派遣病院から医師の引き上げが実行され、当院もそのおりにくって救急に必要な2つの科で常勤がいなくなった。それでもなんとか患者さんや地域の先生方が当院を選んでくれるのは先輩たちの純粋な医療への情熱が脈々と受け継がれてきたからだと思えます。今後目まぐるしく変わる医療制度にきめ細かく対応しながらこの財産を守り育てていきたいと思えます。ありがとうございました。

永年勤続20年表彰

手術室 大道 美由紀



この度、10月19日に岡山で行われた平成20年度済生会学会・総会に参加させていただき、永年勤続表彰を受けました。20年といえば、生まれた子どもが成人式を迎えるほどの長い年月ですが、振り返ってみるとあっという間で本当に20年?という感覚です。

10年表彰のときは参加できなかったのですが、総会には初めての参加でした。会場に入ると、表彰者の数にびっくり!!全国1400人以上の表彰者で会場はいっぱいでした。改めて、済生会の規模の大きさを実感しました。合唱やダンスのアクションのあと、厳かな雰囲気の中総会が行われ、実際には1時間程度でしたが随分長く感じるほどの緊張感でした。今回は職場のみんなの好意に甘え、エキスカッションにも参加することができ、ふだん会うことの少ない同僚や他病院の方々、以前西条病院に勤務されていた先生など多くの人と話す機会に恵まれ、有意義な時間を過ごすことができました。

この20年間で、病棟・ICUと異動し、平成9年から手術室で勤務しています。私自身はほとんど変わっていないような気がしますが(年はとりましたが…)少しは成長しているのでしょうか??これからも初心を忘れず、元気に30年を迎えられるよう、そして働いてきた年数分の積み重ねができるようにがんばっていききたいと思います。

永年勤続10年表彰

医事係長 豊田 浩行



勤務して10年が経ちました。当初は分からないことばかりで不安や戸惑いの連続でしたが、先輩方の助けを借りながら、多くの経験をさせていただきました。中堅となった今ではスキルアップはもちろんのこと、後輩職員の良い手本となれるように頑張っています。

今年は電子カルテの稼働や、DPC(診断群分類別包括評価)の導入準備など新たな取り組みが行われており、一つの転換期となっています。今後医事課に求められる役割も変わってくるものと思われま。まだまだ勉強中の毎日ですが、初心を忘れずに日々努力していきたいと思えます。

◆30年表彰者

副院長 黒河 達雄
准看護師 伊藤 孝子
総務課長補佐 富永 明子

◆20年表彰者

看護師長 青野 恵美子
看護師長 藤原 睦子
主任看護師 横畑 加代子
主任看護師 曾我部 都
主任代理看護師 大道 美由紀
看護師 工藤 福美
看護師 尾形 明子
薬局係長 伊藤 三恵
臨床検査技師 藤田 佳寿美
リハビリセンター室長 山内 正雄
いしづち苑 看護師 曾我 富美子

◆10年表彰者

看護師 立花 綾
看護師 伊藤 寿美
看護師 山下 桂
看護師 日野 志保
看護師 藤淵 まどか
経理係長 豊田 晃司
医事係長 豊田 浩行
主事 松田 麻美
看護助手 曾我部 律子
いしづち苑 介護福祉士 谷崎 二郎
いしづち苑 介護員 田村 千佐恵